

新宿区スポーツ環境に関する調査報告書

概要版

令和6年（2024年）3月
新宿区

目 次

1	調査の実施概要.....	1
1	調査目的.....	1
2	調査概要.....	1
3	回収状況.....	1
4	調査内容.....	2
5	報告書の見方.....	2
2	主な調査結果のまとめ.....	3
1	運動やスポーツとの関わりについて.....	3
(1)	スポーツの好き・嫌い.....	3
(2)	現在の運動やスポーツへの取り組みについて.....	3
2	運動やスポーツの実施について.....	4
(1)	区民のスポーツ実施率.....	4
(2)	運動やスポーツの実施頻度とスポーツの好き・嫌い、毎日の生活の満足度との関係.....	5
(3)	施設利用者の状況.....	6
(4)	団体の活動状況.....	10
3	みるスポーツについて.....	15
4	パラスポーツとの関わりについて.....	16
5	今後の意向について.....	17
6	自由記述回答.....	18
(1)	スポーツの実施環境・施設整備について.....	18
(2)	スポーツに対する意向について.....	19
(3)	スポーツ教室・イベント等について.....	20
(4)	スポーツ施設へのアクセスについて.....	21
(5)	スポーツ施設の利用料について.....	22
(6)	パラスポーツについて.....	22
(7)	トップスポーツクラブ・アスリートについて.....	23
(8)	その他.....	24

1 調査の実施概要

1 調査目的

「新宿区スポーツ環境整備方針」の改定（令和6年度）に向け、区民及び施設利用団体等の運動・スポーツに関する意識や実態などを把握し、今後のスポーツ施策の検討・推進のための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査概要

調査の種類	調査対象	抽出方法	調査方法	調査期間
1 スポーツ意識調査	① 18歳以上の区民 8,000件（標本数）	住民基本台帳からの無作為抽出	・郵送配布 ・郵送又はインターネット回答 ・督促状兼礼状送付	令和5年 9月20日(水)～ 10月11日(水)
	② 小学5年生及び 中学2年生 3,000件（標本数）		・郵送配布 ・郵送又はインターネット回答 ・督促状兼礼状送付	
2 スポーツ団体調査	「屋外・屋内生涯学習・スポーツ貸出システム」登録団体の代表者 2,000件（標本数）	登録団体からの無作為抽出	・郵送配布 ・郵送又はインターネット回答 ・督促状兼礼状送付	令和5年 10月16日(月)～ 10月28日(土)
3 施設利用者調査	新宿区立スポーツ施設を利用する個人 1,000件程度(回答数)	区内の4つのスポーツ施設(※)において対面にて実施	・直接配布、回収	

※新宿コズミックスポーツセンター、新宿スポーツセンター、大久保スポーツプラザ、四谷スポーツスクエア

3 回収状況

調査の種類		有効回収数			有効回収率
		郵送	WEB	計	
1 スポーツ意識調査	① 18歳以上の区民	1,522 (19.0%)	825 (10.3%)	2,347	29.3%
	② 小学5年生及び 中学2年生	659 (22.0%)	481 (16.0%)	1,140	38.0%
2 スポーツ団体調査		350 (17.5%)	267 (13.4%)	617	30.9%
3 施設利用者調査		-	-	1,273	-

有効回収数の2行目（）内の数値は、郵送とWEBそれぞれの有効回収率を示している。
小数点第2位を四捨五入しているため、郵送とWEBの回収率の合計が全体の回収率と一致しない場合がある。

4 調査内容

調査の種類		調査内容
1 スポーツ意識調査	①18 歳以上の区民	(1) ご自身の状況と、運動やスポーツとの関わり (2) 運動やスポーツの実施 (3) 今後、運動やスポーツに取り組むにあたって (4) この1年間で行ったみるスポーツ・ささえるスポーツ (5) 運動やスポーツの指導 (6) パラスポーツとの関わり (7) 情報の入手方法、今後の意向 (8) 区取り組み等
	②区内小学5年生及び中学2年生	(1) 自身の状況と、運動やスポーツとの関わり (2) 運動やスポーツの実施 (3) 今後、運動やスポーツに取り組むにあたって (4) この1年間で行った、みるスポーツ (5) パラスポーツとの関わり (6) 今後の意向 (7) 保護者向けの設問
2 スポーツ団体調査		(1) 貴団体の活動状況 (2) スポーツ施設の利用状況 (3) 団体間の連携など (4) 区取り組み
3 施設利用者調査		(1) 運動やスポーツとの関わり (2) 施設の利用 (3) 区取り組み等

5 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入しており、数値の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 基数となるべき実数（n）は、設問に対する回答者数を表記している。
- (3) 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しており、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超えることがある。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、必要に応じて語句を短縮・簡略化している。
- (5) クロス集計表は、上段が実数で、下段が%を指している。
- (6) クロス集計表は、項目ごとに上位1位に濃い網掛け、上位2位に薄い網掛けをしている。
- (7) P.3以降の調査対象の表記について「18歳以上の区民」は「区民」、「区内小学5年生及び中学2年生」は「子ども」、「区内小学5年生及び中学2年生の保護者」は「保護者」、「スポーツ団体」は「団体」としている。「施設利用者」は短縮表記をしていない。

2 主な調査結果のまとめ

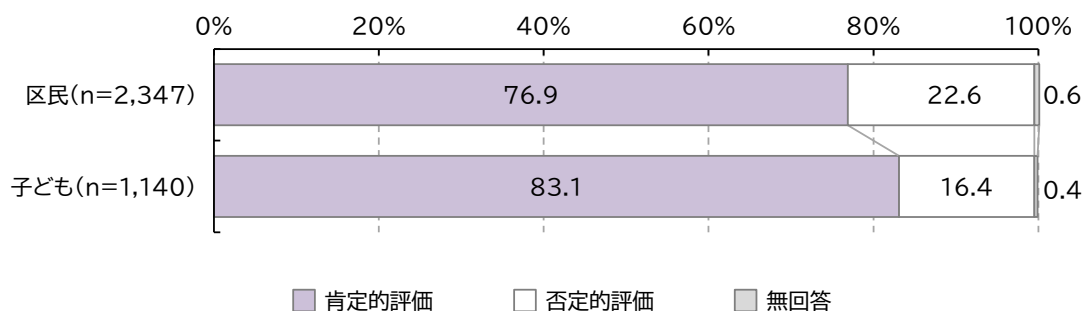
1 運動やスポーツとの関わりについて

(1) スポーツの好き・嫌い

区民「問9 運動やスポーツが好きですか。(○は1つ)」

子ども「問7 運動やスポーツが好きですか。(○は1つ)」

- ・運動やスポーツが「とても好き」「まあまあ好き」を合わせた肯定的評価が、区民では76.9%、子ども(小学5年生及び中学2年生)は83.1%となっている。
- ・「あまり好きではない」「嫌い」を合わせた否定的評価は年代があがるにつれて増加している。

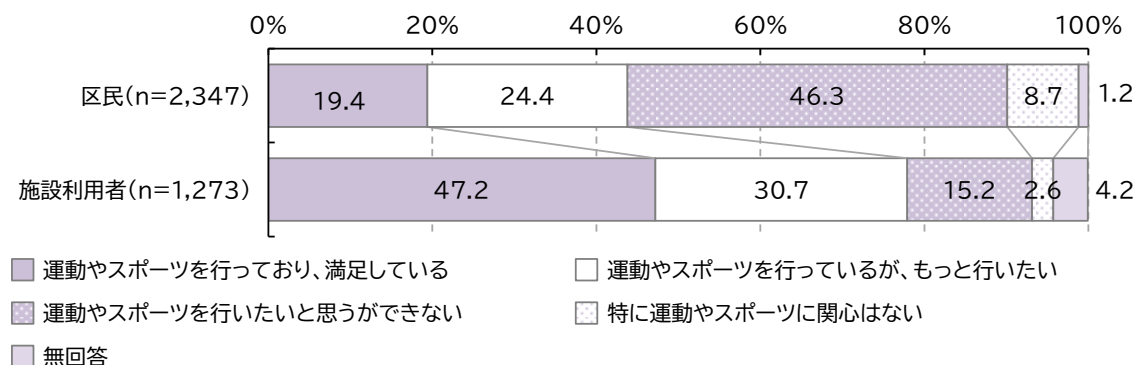


(2) 現在の運動やスポーツへの取り組みについて

区民「問11 現在の運動やスポーツへの取り組みについて最も近いものはどれですか。(○は1つ)」

施設利用者「問8 現在の運動やスポーツへの取り組みについて最も近いものはどれですか。(○は1つ)」

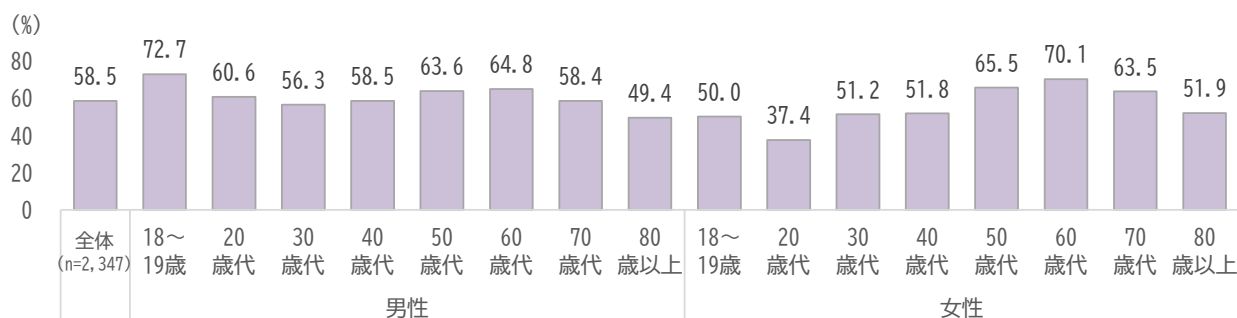
- ・現在の運動やスポーツへの取り組みについては、区民では「運動やスポーツを行いたいと思うができない」が46.3%（施設利用者は15.2%）と最も多く、次いで「運動やスポーツを行っているが、もっと行いたい」が24.4%（施設利用者は30.7%）、「運動やスポーツを行っており、満足している」が19.4%（施設利用者47.2%）となっている。



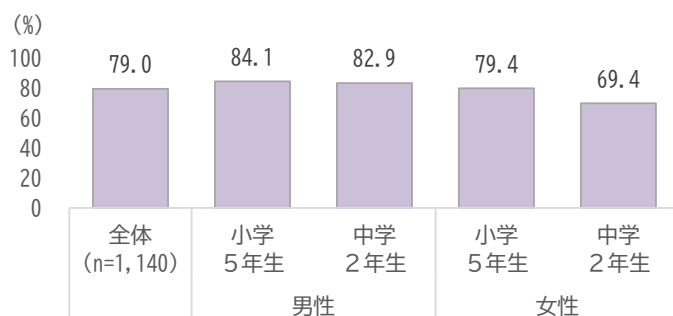
2 運動やスポーツの実施について

(1) 区民のスポーツ実施率

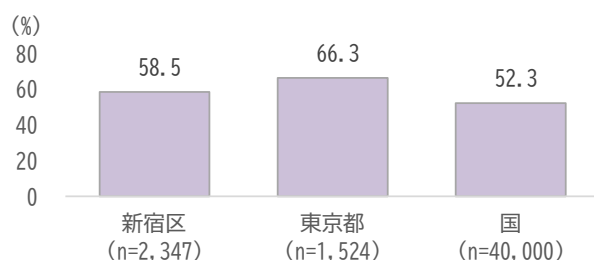
- ・スポーツ実施率※¹は 58.5%である。性・年代別でみると、40 歳代までは「男性」の実施率が高くなっている一方、50 歳代以降は「女性」の実施率の方が高くなっている。



- ・子どものスポーツ実施率は 79.0%である。性・年代別でみると中学 2 年生女子が全体と比較して 10 ポイント程低くなっている。



- ・新宿区民のスポーツ実施率は東京都と比較して 7.8 ポイント低く、国と比較して 6.2 ポイント高くなっている。



■出典

東京都のスポーツ実施率 出典：「都民のスポーツ活動に関する実態調査」（令和 5 年 10 月）

国のスポーツ実施率 出典：令和 4 年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（令和 4 年 12 月）

※¹ スポーツ実施率の算出方法：区民「問 17 運動やスポーツをする頻度はどの程度ですか」、小学 5 年生及び中学 2 年生「問 9 運動やスポーツをする回数は何回程度ですか」の回答結果を基に、「週に 1 回程度」「週に 2 回程度」「週に 3～5 回程度」「ほぼ毎日」の合計値を回答者全数で割って算出。

(2) 運動やスポーツの実施頻度とスポーツの好き・嫌い、毎日の生活の満足度との関係

区民「問 17 運動やスポーツをする頻度はどの程度ですか。(○は1つ) × 問 7 毎日の生活に満足していますか。(○は1つ)」

区民「問 17 運動やスポーツをする頻度はどの程度ですか。(○は1つ) × 問 9 運動やスポーツが好きですか。(○は1つ)」

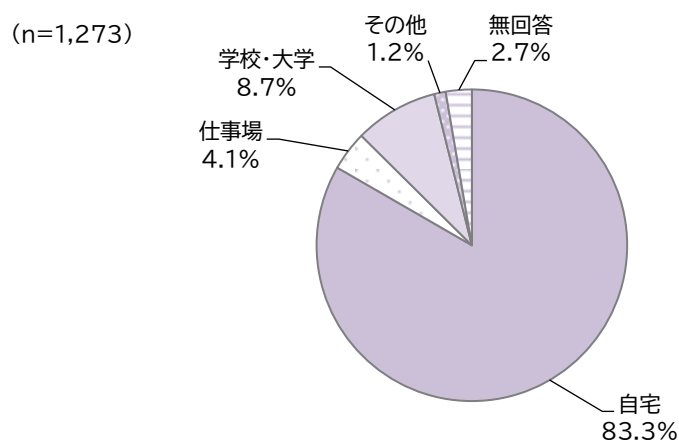
- ・毎日の生活に満足している人ほどスポーツの実施頻度が高くなっている。
- ・運動やスポーツが好きな人ほどスポーツの実施頻度が高くなっている。

上段:度数 下段:%		問17 運動やスポーツをする頻度はどの程度ですか。(○は1つ)							
		合計	年に数回 程度	月に1～ 3回程度	週に1回 程度	週に2回 程度	週に3～ 5回程度	ほぼ毎日	無回答
問 7 毎日の 生活に満足し ていますか。 (○は1つ)	全体	2184 100.0	270 12.4	377 17.3	391 17.9	348 15.9	376 17.2	257 11.8	165 7.6
	満足している	582 100.0	49 8.4	78 13.4	100 17.2	109 18.7	120 20.6	87 14.9	39 6.7
	まあ満足している	1220 100.0	160 13.1	214 17.5	224 18.4	188 15.4	206 16.9	142 11.6	86 7.0
	やや不満だ	293 100.0	36 12.3	73 24.9	53 18.1	39 13.3	39 13.3	21 7.2	32 10.9
	不満だ	80 100.0	24 30.0	9 11.3	14 17.5	12 15.0	7 8.8	6 7.5	8 10.0
	無回答	9 100.0	1 11.1	3 33.3	-	-	4 44.4	1 11.1	-
問 9 運動や スポーツが好 きですか。 (○は1つ)	全体	2184 100.0	270 12.4	377 17.3	391 17.9	348 15.9	376 17.2	257 11.8	165 7.6
	とても好き	550 100.0	42 7.6	67 12.2	107 19.5	101 18.4	130 23.6	83 15.1	20 3.6
	まあまあ好き	1180 100.0	150 12.7	221 18.7	215 18.2	190 16.1	187 15.8	126 10.7	91 7.7
	あまり好きではない	394 100.0	65 16.5	79 20.1	61 15.5	48 12.2	53 13.5	44 11.2	44 11.2
	嫌い	56 100.0	11 19.6	10 17.9	8 14.3	9 16.1	6 10.7	4 7.1	8 14.3
	無回答	4 100.0	2 50.0	-	-	-	-	-	2 50.0

(3) 施設利用者の状況

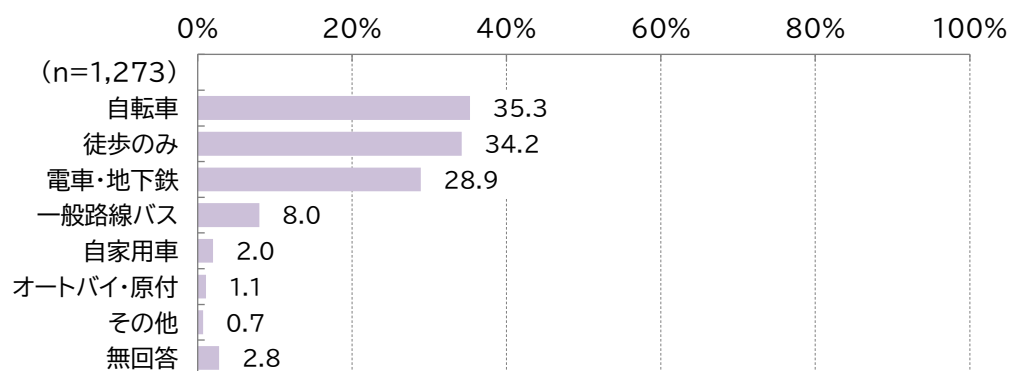
施設利用者「問 12 普段、当施設を利用するときどこから来ることが多いですか。(○は1つ)」

・「自宅」が83.3%と最も多く、次いで「学校・大学」が8.7%、「仕事場」が4.1%となっている。



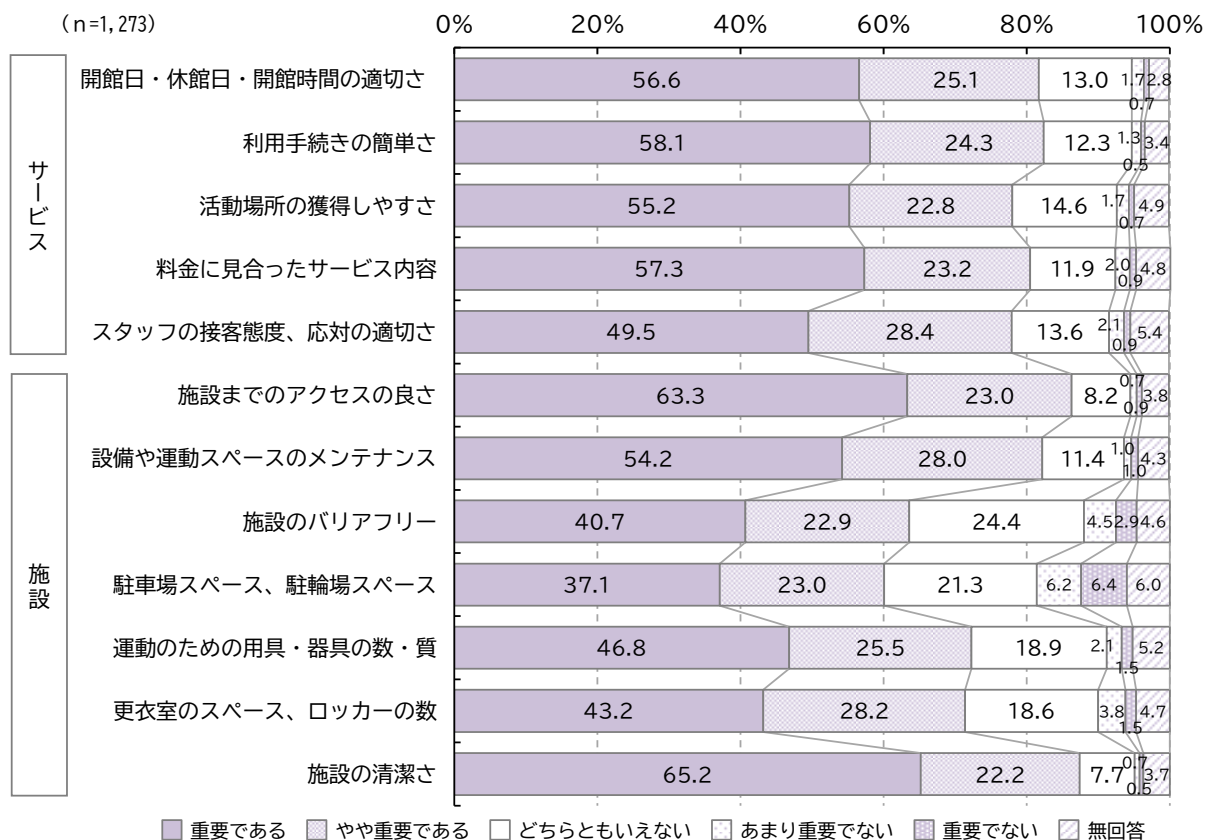
施設利用者「問 13 問 12 でお答えになった場所から当施設までの交通手段をお答えください。(○はいくつでも)」

・「自転車」が35.3%と最も多く、次いで「徒歩のみ」が34.2%、「電車・地下鉄」が28.9%となっている。



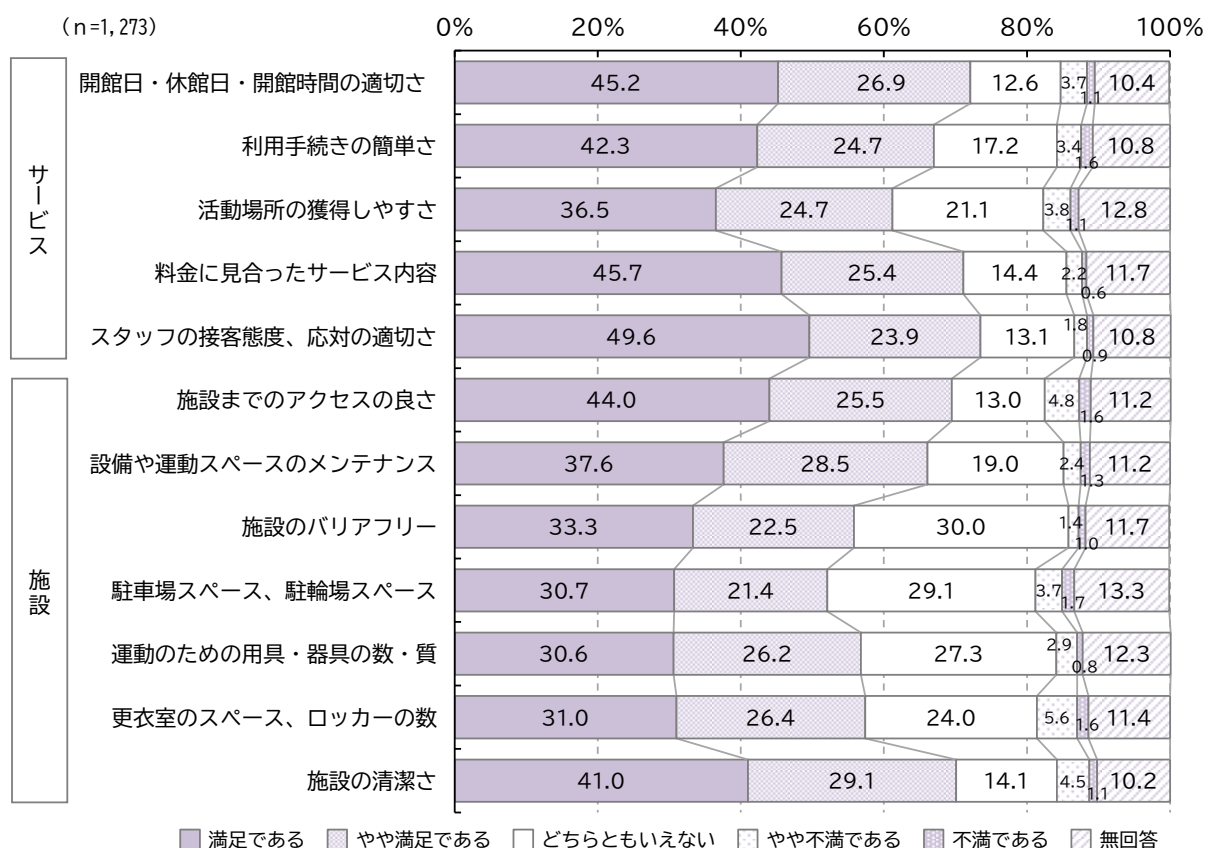
施設利用者「問 16 施設のサービスや設備について、重要度と満足度をお答えください。【重要度】
(○は1つ)」

・「重要である」「やや重要である」を合わせた肯定的評価をみると、サービス面では「利用手続きの簡単さ」が82.4%と最も多く、次いで「開館日・休館日・開館時間の適切さ」が81.7%となっている。また、施設面では「施設の清潔さ」が87.4%と最も多く、次いで「施設までのアクセスの良さ」が86.3%となっている。

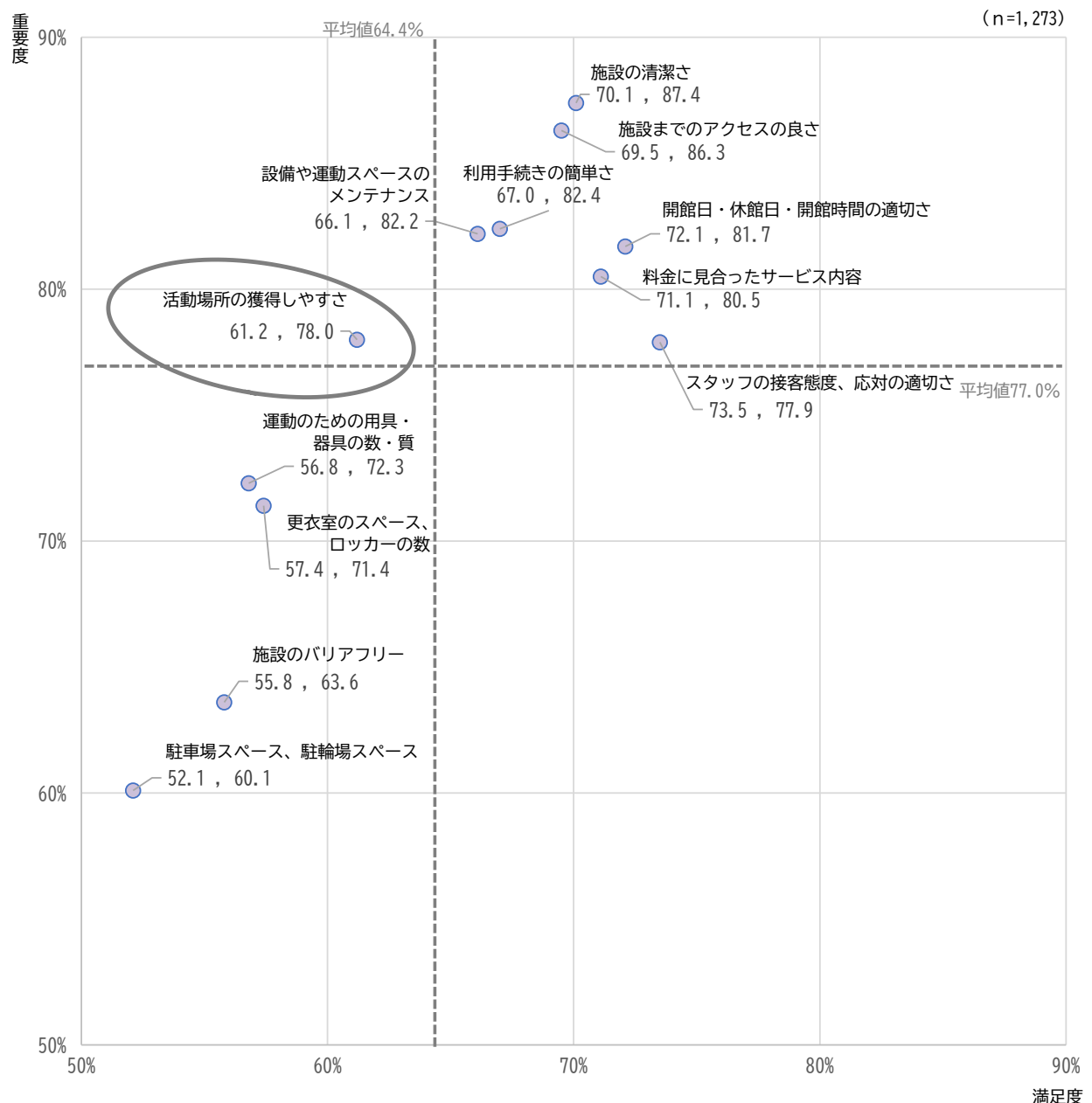


施設利用者「問 16 施設のサービスや設備について、重要度と満足度をお答えください。【満足度】
(○は1つ)」

- ・「満足である」「やや満足である」を合わせた肯定的評価をみると、サービス面では「スタッフの接客態度、対応の適切さ」が73.5%と最も多く、次いで「開館日・休館日・開館時間の適切さ」が72.1%となっている。また、施設面では「施設の清潔さ」が70.1%と最も多く、次いで「施設までのアクセスの良さ」が69.5%となっている。



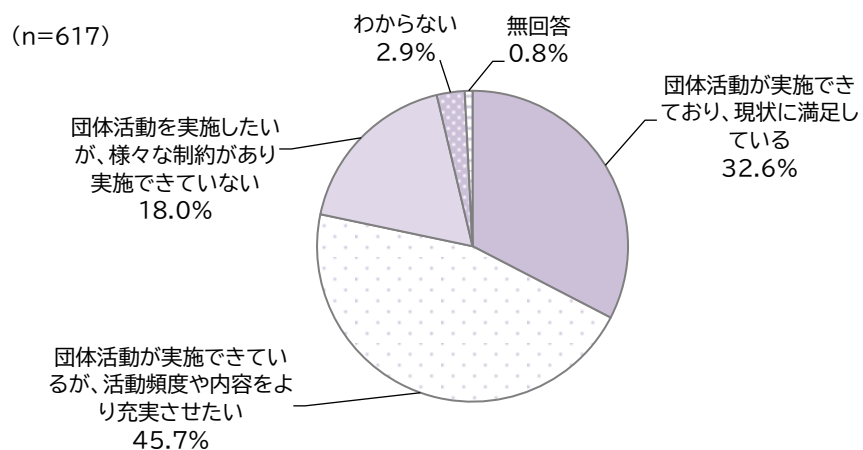
- ・重要度と満足度の関係を以下の図のとおり示す。項目の下に記載している数値は左はグラフ横軸の満足度、右はグラフ縦軸の重要度となっている。
- ・重要度と満足度の肯定的評価の平均値を軸として4つのエリアに分け、「重要度が平均値より高く、かつ、満足度が平均値より低い」項目を整理した。
- ・施設利用者の施設のサービスや設備についての重要度と満足度についてみると、重要度が平均値より高く、かつ、満足度が平均値より低い項目は「活動場所の獲得しやすさ」となっている。



(4) 団体の活動状況

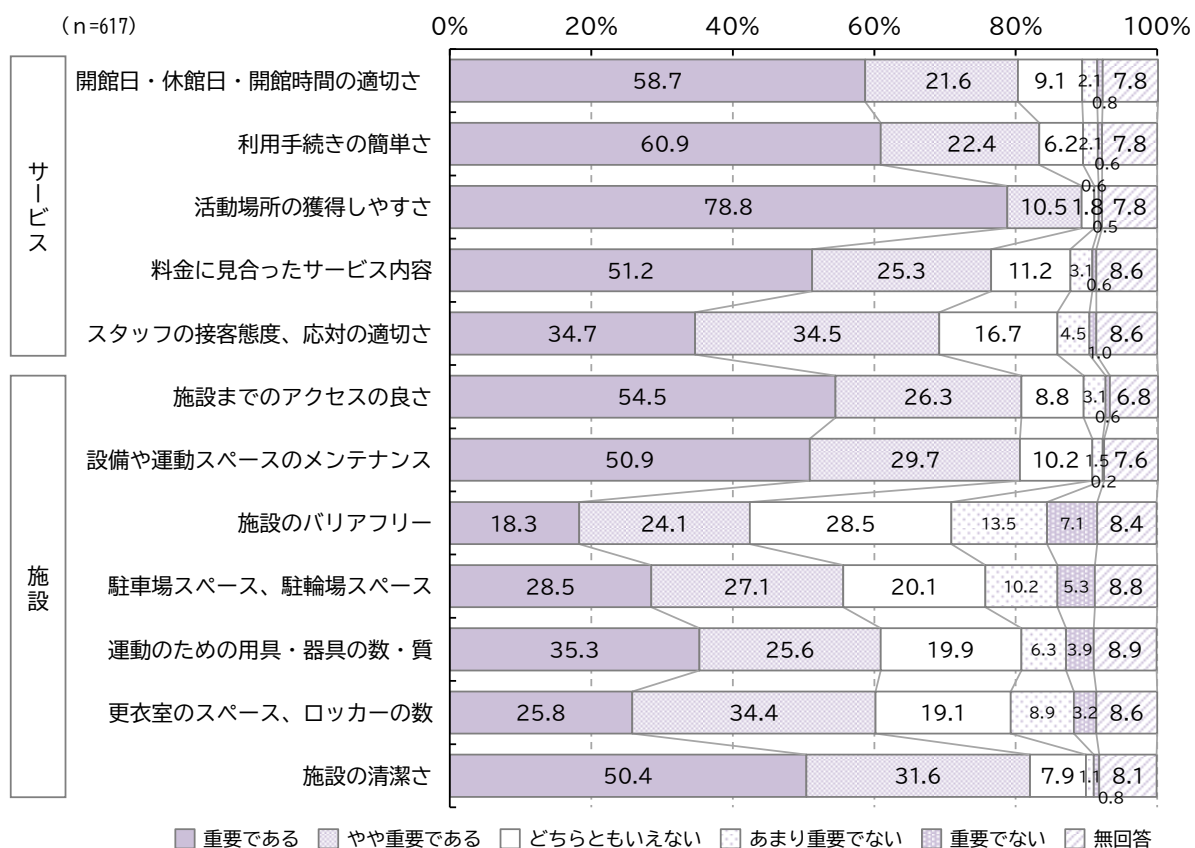
団体「問 10 貴団体の状況に最も近いものを選んでください。(○は1つ)」

- ・「団体活動が実施できているが、活動頻度や内容をより充実させたい」が45.7%と最も多く、次いで「団体活動が実施できており、現状に満足している」が32.6%、「団体活動を実施したいが、様々な制約があり実施できていない」が18.0%となっている。



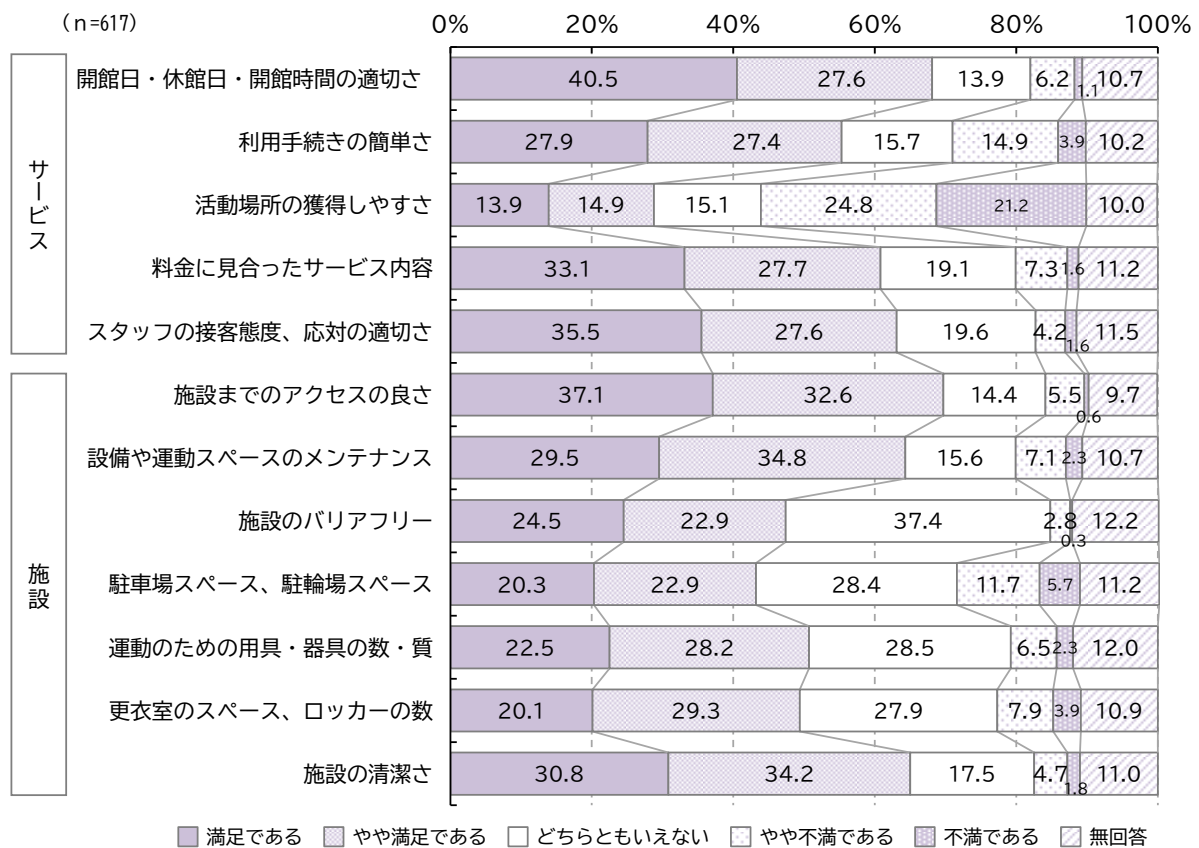
団体「問 16 問 15 で回答した施設のサービスや設備について、重要度と満足度をお答えください。【重要度】(○は1つ)」

- ・「重要である」「やや重要である」を合わせた肯定的評価をみると、サービス面では「活動場所の獲得しやすさ」が89.3%と最も多く、次いで「利用手続きの簡単さ」が83.3%となっている。また、施設面では「施設の清潔さ」が82.0%と最も多く、次いで「施設までのアクセスの良さ」が80.8%となっている。

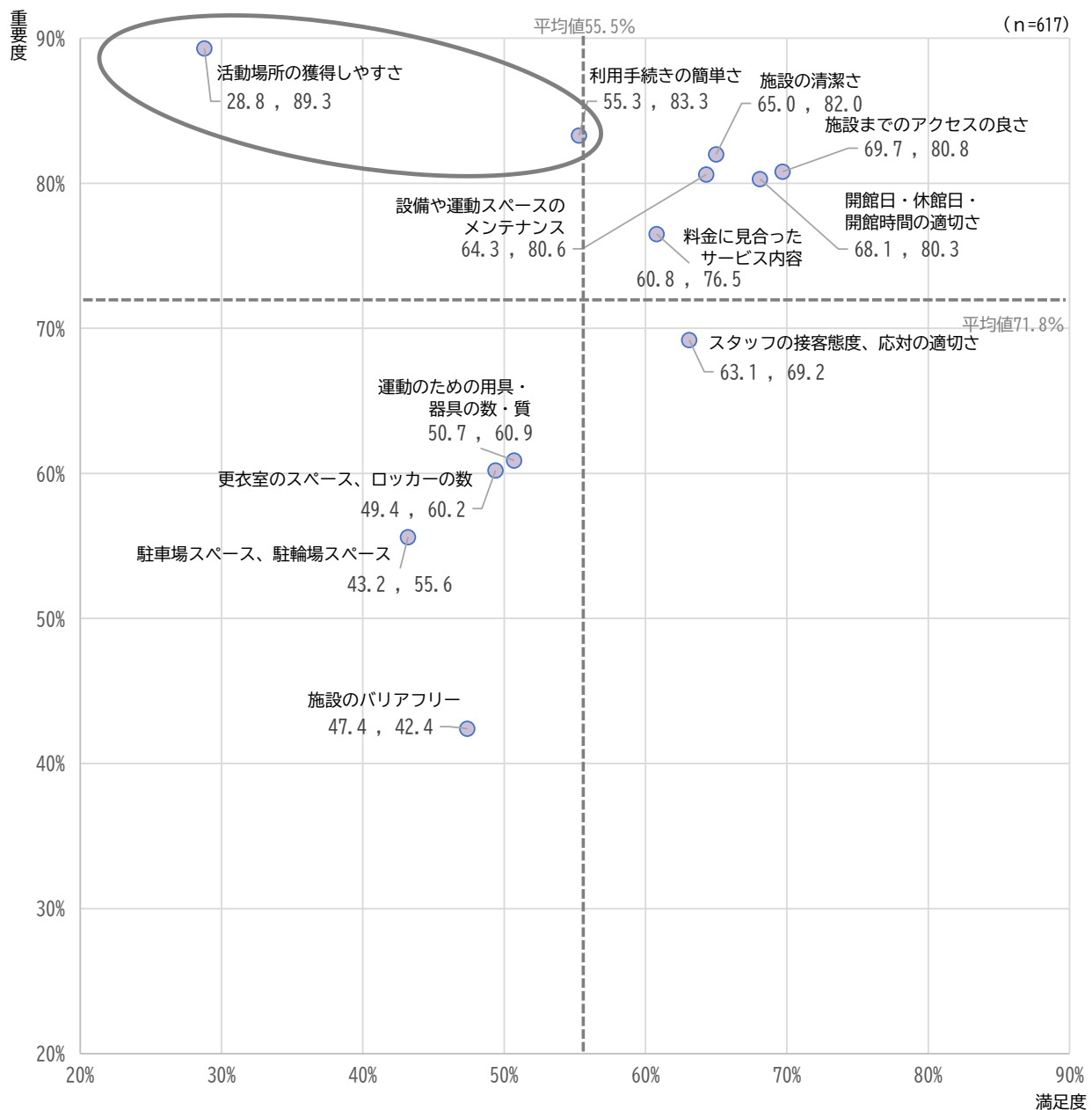


団体「問 16 問 15 で回答した施設のサービスや設備について、重要度と満足度をお答えください。【満足度】（○は1つ）」

・「満足である」「やや満足である」を合わせた肯定的評価をみると、サービス面では「開館日・休館日・開館時間の適切さ」が68.1%と最も多く、次いで「スタッフの接客態度、対応の適切さ」が63.1%となっている。また、施設面では「施設までのアクセスの良さ」が69.7%と最も多く、次いで「施設の清潔さ」が65.0%となっている。

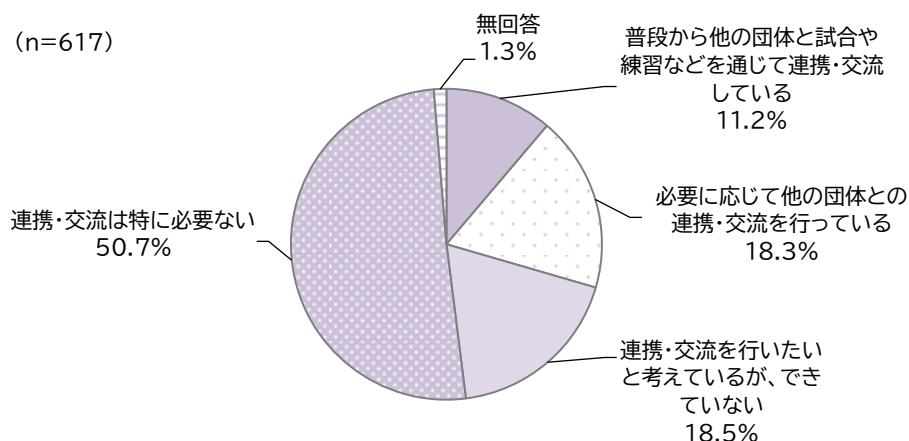


- ・重要度と満足度の関係を以下の図のとおり示す。項目の下に記載している数値は左はグラフ横軸の満足度、右はグラフ縦軸の重要度となっている。
- ・重要度と満足度の肯定的評価の平均値を軸として4つのエリアに分け、「重要度が平均値より高く、かつ、満足度が平均値より低い」項目を整理した。
- ・団体の施設のサービスや設備についての重要度と満足度についてみると、重要度が平均値より高く、かつ、満足度が平均値より低い項目は「活動場所の獲得しやすさ」「利用手続きの簡単さ」となっている。



団体「問 17 区内で活動している他の団体との連携や交流についてどのようにお考えですか。
(○は1つ)」

- ・「連携・交流は特に必要ない」が 50.7%と最も多く、次いで「連携・交流を行いたいと考えているが、できていない」が 18.5%、「必要に応じて他の団体との連携・交流を行っている」が 18.3%となっている。



団体「問 17 区内で活動している他の団体との連携や交流についてどのようにお考えですか。(○は1つ) × 問 7 どのような年代のメンバーが所属していますか。(○はいくつでも)」

- ・区内で活動している他の団体との連携や交流については、所属メンバーの年代が若い団体ほど行っている割合が高くなっている。

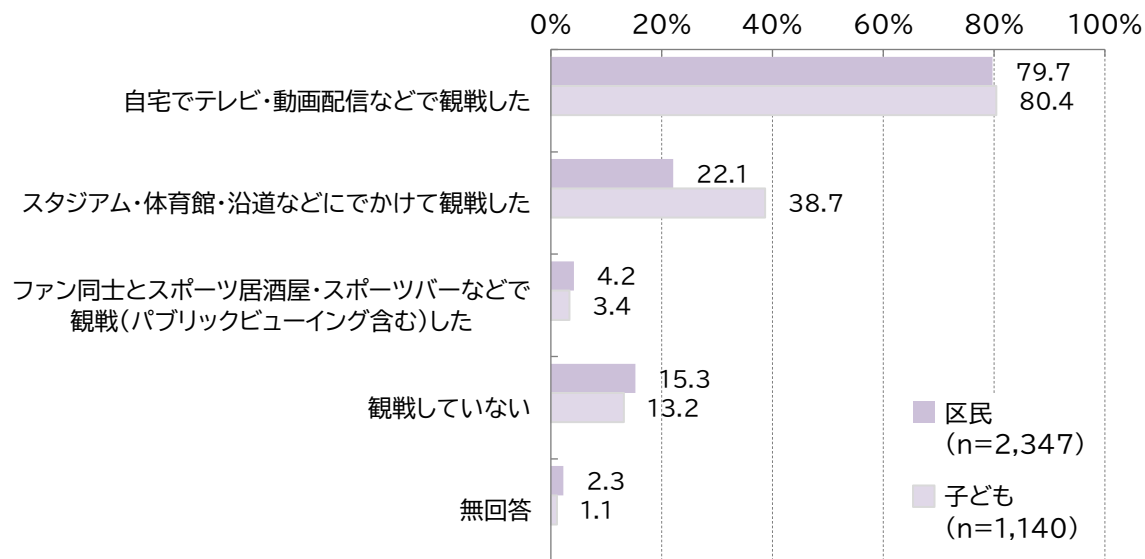
上段:度数		問17 区内で活動している他の団体との連携や交流についてどのようにお考えですか。(○は1つ)					
下段:%		合計	普段から他の団体と試合や練習などを通じて連携・交流している	必要に応じて他の団体との連携・交流を行っている	連携・交流を行いたいと考えているが、できていない	連携・交流は特に必要ない	無回答
問 7. どのような年代のメンバーが所属していますか。(○はいくつでも)	全体	616 100.0	69 11.2	113 18.3	114 18.5	313 50.8	7 1.1
	0～9歳	57 100.0	14 24.6	15 26.3	6 10.5	21 36.8	1 1.8
	10～19歳	132 100.0	21 15.9	33 25.0	16 12.1	60 45.5	2 1.5
	20～29歳	238 100.0	28 11.8	46 19.3	50 21.0	110 46.2	4 1.7
	30～39歳	285 100.0	36 12.6	57 20.0	51 17.9	138 48.4	3 1.1
	40～49歳	324 100.0	37 11.4	61 18.8	68 21.0	155 47.8	3 0.9
	50～59歳	329 100.0	37 11.2	67 20.4	63 19.1	160 48.6	2 0.6
	60～69歳	243 100.0	27 11.1	51 21.0	44 18.1	120 49.4	1 0.4
	70歳以上	137 100.0	18 13.1	27 19.7	25 18.2	65 47.4	2 1.5

3 みるスポーツについて

区民「問 25 この1年間で、どのようにスポーツ観戦をしましたか。(〇はいくつでも)」

子ども「問 15 あなたはこの1年間で、どのようにスポーツ観戦をしましたか。(〇はいくつでも)」

- ・「自宅でテレビ・動画配信などで観戦した」が区民は 79.7%、子どもで 80.4%と最も多くなっている。
- ・「観戦していない」は区民は 15.3%、子どもで 13.2%となっている。



区民「問 25 この1年間で、どのようにスポーツ観戦をしましたか。(〇はいくつでも) × 問7 毎日の生活に満足していますか。(〇は1つ)」

- ・毎日の生活の満足度別にみると、満足している区民はスポーツを観戦している割合が高くなっている。

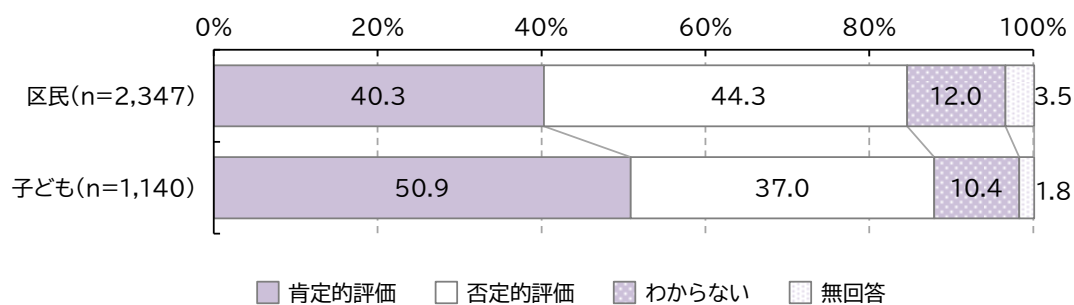
上段:度数		問25 この1年間で、どのようにスポーツ観戦をしましたか。(〇はいくつでも)					
下段:%		合計	自宅でテレビ・動画配信などで観戦した	ファン同士とスポーツ居酒屋・スポーツバーなどで観戦(パブリックビューイング含む)した	スタジアム・体育館・沿道などにでかけて観戦した	観戦していない	無回答
問7 毎日の生活の満足度	全体	2329 100.0	1862 79.9	98 4.2	517 22.2	357 15.3	47 2.0
	満足している	604 100.0	486 80.5	24 4.0	164 27.2	85 14.1	12 2.0
	まあ満足している	1309 100.0	1062 81.1	55 4.2	285 21.8	191 14.6	24 1.8
	やや不満だ	322 100.0	250 77.6	18 5.6	56 17.4	56 17.4	6 1.9
	不満だ	94 100.0	64 68.1	1 1.1	12 12.8	25 26.6	5 5.3

4 パラスポーツとの関わりについて

区民「問 29 パラスポーツに関心がありますか。(○は1つ)」

子ども「問 16 パラスポーツに関心がありますか。○は1つ)」

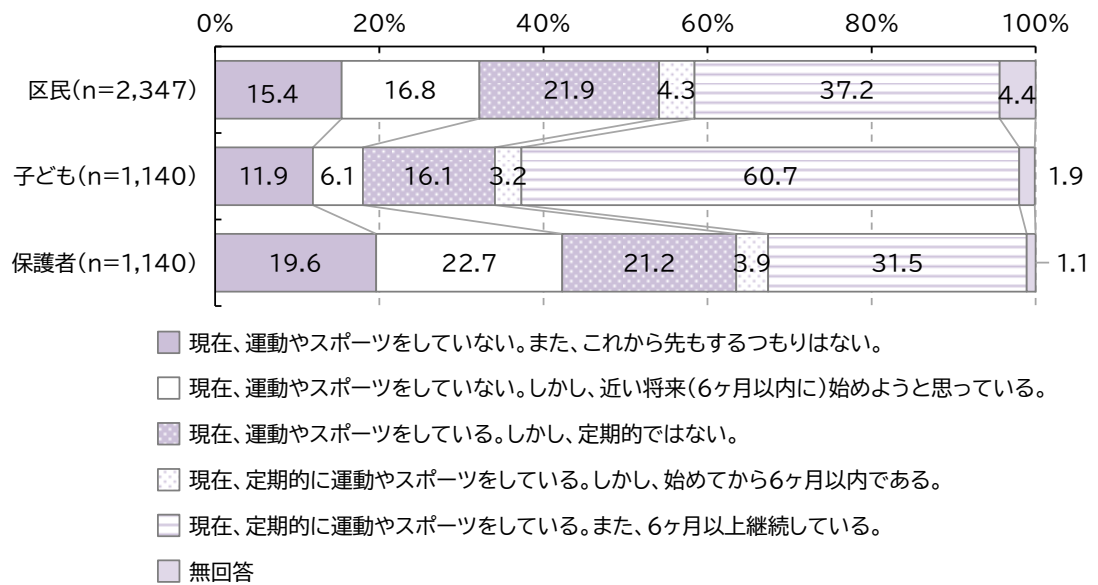
- ・パラスポーツについて「関心がある」「やや関心がある」を合わせた肯定的評価が、区民では40.3%。子どもでは50.9%となっている。
- ・「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた否定的評価は年代があがるにつれて増加している。



5 今後の意向について

区民「問 32 現在、そしてこれから先の、運動やスポーツの実施状況や考え方について。(○は1つ)」
 子ども「問 18 現在、そしてこれから先の、運動やスポーツの実施状況や考え方について。(○は1つ)」
 保護者「問 4 現在、そしてこれから先の、運動やスポーツの実施状況や考え方について。(○は1つ)」

- ・スポーツの関心層（現在、運動やスポーツをしていない。しかし、近い将来（6ヶ月以内に）始めようと思っている。）は、区民では16.8%、無関心層（現在、運動やスポーツをしていない。また、これから先もするつもりはない。）15.4%となっている。
- ・子どもでは、関心層は6.1%、無関心層は11.9%、子育て世帯保護者では、関心層は22.7%、無関心層は19.6%となっている。



6 自由記述回答

区民、団体、施設利用者の自由記述回答の件数は以下のとおりとなっている。回答の内容を基に以下の8項目に分類し、それぞれの分類から一部の回答を抜粋し、回答者の年代、性別とともに以下に記載した。

分類		区民		団体		施設利用者	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	スポーツの実施環境・施設整備について	116	27.6%	122	69.3%	84	35.7%
2	スポーツに対する意向について	106	25.2%	15	8.5%	35	14.9%
3	スポーツ教室・イベント等について	54	12.8%	17	9.7%	64	27.2%
4	スポーツ施設へのアクセスについて	51	12.1%	2	1.1%	10	4.3%
5	スポーツ施設の利用料について	17	4.0%	2	1.1%	10	4.3%
6	パラスポーツについて	15	3.6%	1	0.6%	4	1.7%
7	トップスポーツクラブ・アスリートについて	5	1.2%	1	0.6%	1	0.4%
8	その他	57	13.5%	16	9.1%	27	11.5%
合計		421	100%	176	100%	235	100%

(1) スポーツの実施環境・施設整備について

①スポーツ意識調査【区民】

- ・スポーツの重要性は理解していますが、ともすれば我々20代や30代は日々の生活に忙しく、現実的にスポーツの時間が十分に取れるとは限りません。金銭的にも制限があります。たまに区のジムやテニスコートを使用することがあるのですが、高齢者の方しかおらず、いちおう納税させて頂いている身としてはモヤモヤすることも多いです。そこで、スポーツを振興していただく上で、もう少し若者がそのリソースを享受できると実感できるような方法をとって頂けると嬉しいです。土日は働いている人がコートを取りやすくする、など。ご検討していただければ幸いです。(20歳代/男性)
- ・団体予約などが人数を集めるのができない。家族単位でも予約でき使用できる所が欲しい(30歳代/男性)
- ・子どもも大人も高齢者も障害のある人も、のびのびと利用出来る、広く、安全で、清潔な公園を、区内のあちこちに増やすべきだと思います。(小さい公園はたくさんありますが、暗く人目がなかったり、住宅に近すぎて子供が小さい時、「うるさい」と怒鳴られたこともあり、楽しい思い出が少ないです。)(50歳代/女性)
- ・ガッツリではないが、ちょっと体を動かしたいという場合、運動のできる施設などがあると良いと思います。これからは、年齢的にもガッツリとスポーツをするのがキツイので。(50歳代/女性)
- ・スポーツ施設は災害時の避難所になりうるのでそういった設備も充実させるべき。(50歳代/男性)

②スポーツ団体調査

- ・人口減、予算減…数字の上では将来に向けたスポーツ施設に対する投資は容易ではないと思います。しかし、国立競技場を有する新宿、都庁のお膝元新宿…他の行政が着手出来ない新宿らしい方策を先に手を打ってもらいたいと思います。老若男女がスポーツに親しみ、心と体の健康を維持出来る環境をつくってください。期待しています。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・運動できる場所のマップ作成や公園の運動器具を増やす。年代別、子どもや高齢者など向けのサークル活動の情報交換の場、サイトなどを取りまとめて欲しい(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・利用枠の確保がしやすい事が何より大切です。施設が多くあるのが一番ですが、時間や場所を区切って使えるなど、利用枠が増えてくれると嬉しいです。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・スポーツしている人も、施設の管理人も高齢の方がとても多いです。突然の災害や、怪我の際の備えを充分に考慮して頂きたいです。よろしくお願いします。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・予約のシステムのやり方が少々複雑なので、もっとシンプルに直感的にできるようにしてほしい。テニスコートはまともなコートは現状学校関連を除いた4つしかなく、抽選やキャンセル規定が面倒で中々利用できない。加えていつも満員なのでまともに使えるオムニコートの施設を増やしてくれたら嬉しいです。(クラブ・同好会・サークル・チーム)

③施設利用者調査

- ・子供達が安心して安全にスポーツができる環境が大切だと思います。(40 歳代/女性/新宿区内)
- ・誰でも参加できる施設であってほしい(70 歳代/女性/新宿区内)
- ・もっと手軽に運動ができるようになれば。(公園では禁止事項が多く運動ができない)(50 歳代/男性/新宿区内)
- ・子どもが自由に気軽に遊びの延長で、スポーツに関わり始められる環境。どこもかしこもキャッチボール禁止、ビニールバットさえ禁止。チーム登録や施設予約などが必要など、「スポーツ」の前のすそ野がない。(50 歳代/男性/区外(新宿区内在勤))
- ・子どもたちが運動やスポーツのしやすい町づくり(20 歳代/男性/新宿区内)

(2) スポーツに対する意向について

①スポーツ意識調査【区民】

- ・運動は健康のためだけでなく、落ち込んでいるときに気分を切り替えるためにもとても有効だと思うので、もっと多くの人が運動をして明るい気持ちになったらいいなと思います！(20 歳代/女性)
- ・健康の為にスポーツを行うのは少し違うと思う。楽しいから行うのがスポーツだと思う。そこを間違えるとボタンを掛け違えることになる。(40 歳代/女性)
- ・自分が進んでスポーツをする機会は少ないが、子供にはぜひスポーツに触れさせたい(40 歳代/男性)

- ・私のように運動が得意でない高齢者の運動習慣をいかにつけさせ、健康寿命を伸ばすかが、本人にとっても区にとっても課題だと思います。得意で好きな人は言われなくてもやっているといます。(60 歳代/女性)
- ・過度な運動は身体に悪いと思っている。適度な運動が1 番。(60 歳代/男性)

②スポーツ団体調査

- ・スポーツを通じて人の輪を広げ楽しく生きる事が出来る。仕事のストレスや特定の人の世界から解放され、心豊かな人生を送ることができる。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・社会的にも多様性を認め合い尊重することが重要視されています。スポーツに向かい合う場面も同様に、体育協会に限らず、中小規模の様々なスポーツ団体への支援も含めた施策を自治体として推進していくことを望みます。(競技団体)
- ・多様性の観点から重要性を鑑みて、柔軟に対応し、スポーツを通じていろんな人と交流するべきと考えます。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・スポーツの得手不得手の枠をこえて、色々な人がいい汗を流すことがあたりまえになり、たくさんの人が心身共に健康で美しくあれたらいいなと思います。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・体力維持、健康で生き生きした生活(クラブ・同好会・サークル・チーム)

③施設利用者調査

- ・これからも健康のために運動を定期的にしていきたい。(20 歳未満/男性/新宿区内)
- ・スポーツは楽しいです。(20 歳代/男性/区外(在勤、在学以外))
- ・スポーツは自分のペースで楽しく行いたい。(50 歳代/男性/区外(新宿区内在勤))
- ・健康にすごせるよう定期的に運動したい(60 歳代/女性/区外(在勤、在学以外))
- ・70才ですが、まだ頑張りたいと思います。(70 歳代/女性/区外(在勤、在学以外))

(3) スポーツ教室・イベント等について

①スポーツ意識調査【区民】

- ・アフターコロナで、外部のスポーツイベントに積極参加が可能になり、個人個人が体を動かす機会を徐々に取り戻しつつあるが、コロナ時代に培った自宅内での軽運動をも合わせたハイブリッドな体作りにもフィーチャーすべきだと考えました。ぜひ行政の方々にもこのような施策を提案して頂きたいです。ありがとうございました。(20 歳代/男性)
- ・スポーツを始めるにあたり、体の動かし方や何から始めたらよいかわからない人も多くいると思います。初心者の方への情報発信をするともっと関心のある人、競技人口が増えると思います。(20 歳代/女性)
- ・気軽に参加しやすいイベント等あれば良いのではと思います。(40 歳代/女性)
- ・参加型のスポーツのチラシ宣伝に力を入れて、気楽にスポーツを“あそべる”新宿モデルを作ってください。500円で一日中スポーツできるチケットとか、いろんな施設をつかえとか、新宿の空き地をフルに使って、健康を世界に発信してください。アイデアは無限にあると思います。期待しています。(50 歳代/男性)

- ・元気で過ごしていくためには、スポーツはとても大事だと思っています。スポーツセンターでの健康ストレッチのような激しすぎないプログラムを増やして欲しいです。(70歳代/女性)

②スポーツ団体調査

- ・大人も子どもも楽しめるスポーツイベントができればうれしいです。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・趣味の多様化が進む中、情報を届けることが難しくなっており、その部分を補えるイベントなどがあれば良いと思います。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・コロナ禍を経験した年齢、生活環境・習慣と筋力・運動感覚の個人差の因果関係を考えることが折々であります。四肢を駆使する必要がある運動に参加できる機会が身近にあると良いのではないかと考えます。(その他)
- ・誰でも気軽に参加しやすい教室やイベントがたくさんあると良いと思います。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・子供からお年寄りまで誰もが楽しく手軽に取り組めるスポーツを新宿区に提供してほしい。楽しく運動できると実感できたらレベルアップなどは個人の情報収集で続けられると思います。(クラブ・同好会・サークル・チーム)

③施設利用者調査

- ・親子で子どもが参加できるイベントが多くあると良い。(幼児も含む)(30歳代/女性/新宿区内)
- ・「病気を予防するためのスポーツ」というくくりで、定期的に催しがあれば、地域の健康寿命の増進とスポーツへの理解が進むと思いました。(40歳代/男性/区外(新宿区内在勤))
- ・仕事前(8:00～)や仕事後(18:00～)の短めでもよいのでクラスがあるとありがたいです。(40歳代/女性/新宿区内)
- ・オンラインでのスポーツを続けてほしい。もっと宣伝してほしい。(70歳代/女性/新宿区内)
- ・高齢男子は恥ずかしがって教室になかなか行かないので、ヨガとか参加しやすい教室があればなあと思います。(70歳代/女性/新宿区内)

(4) スポーツ施設へのアクセスについて

①スポーツ意識調査【区民】

- ・子供が生まれたばかりなので、今は運動はできていませんが、民間のジムに行くなど運動は好きなので、子供が大きくなったら区の施設などで一緒にスポーツを楽しむ機会があればいいと思います。家の近くには区の施設がないので、小さい子を連れて行きやすい距離にそういう施設があればいいのになと思っています。(20歳代/女性)
- ・スポーツ施設がないエリアに、小さくてもよいので、施設をつくって欲しいです。工場跡地なども積極活用してほしいです。(30歳代/男性)
- ・気軽に行ける施設が近くにあると行きやすい。知らないだけかも知れませんが。(50歳代/女性)
- ・自宅の徒歩圏内に運動施設がない為、自転車でも行けません。(70歳代/女性)
- ・80才過ぎると一人で遠くの施設へ通うことは難しい。(80歳以上/女性)

②スポーツ団体調査（分類された回答は2件）

- ・新宿スポーツセンターとコズミックが近所であってうれしいです。（クラブ・同好会・サークル・チーム）
- ・新宿区民保養施設の近くにもスポーツ場所が欲しい。（クラブ・同好会・サークル・チーム）

③施設利用者調査

- ・もっと自宅近くに利用できる施設があればよいと思っています。（40 歳代/男性/新宿区内）
- ・自宅から施設までの通いやすさが重要と考えます。（50 歳代/女性/新宿区内）
- ・施設の場所が片寄っている。（70 歳代/女性/新宿区内）

（5）スポーツ施設の利用料について

①スポーツ意識調査【区民】

- ・過去にやったことのあるスポーツをしたいと思うことがありますが、友人は離れた区にいるため気軽に集まることができないのと、スポーツをするための余裕資金がなく、ずっとできないままです。（50 歳代/女性）
- ・スポーツ施設の維持・運営等大変でしょうが、今の使用料が継続できるようお願いします。（60 歳代/女性）
- ・高齢者はお金をかけないで、運動やスポーツができれば、理想的です。（70 歳代/女性）
- ・費用が掛からないのが一番の普及策。そして楽しめる。全員誰もが。（70 歳代/男性）

②スポーツ団体調査

- ・区民は無料、区民以外は有料で団体構成員に応じて、小学校中学校施設を利用する時の費用を払うことで、区民以外の人と一緒に活動しやすくしてはどうか？参加メンバーを増やすことがしやすくなります。（クラブ・同好会・サークル・チーム）
- ・テニスをやっているが、近隣区に比べて高い。また、使用基準が厳しすぎる（申込者がいないとプレーできない）（クラブ・同好会・サークル・チーム）

③施設利用者調査

- ・難病も障害者です。同じ扱いにしてほしい。障害者と同じ無料にしてほしい。（20 歳未満/男性/新宿区内）
- ・これからもよろしくお願いします。レガスポに定期的に通っているので、色々な物価高で困っているのに、回数券を 10 枚分買ったなら 3000 円などにしていただけたらとっても嬉しいです。（50 歳代/女性/新宿区内）
- ・高齢者にやさしく、シニア割引も良いのでは。（60 歳代/女性/新宿区内）

（6）パラスポーツについて

①スポーツ意識調査【区民】

- ・（1）車椅子生活の障害者としては、日常的に遊びの中で身体を動かしたいので、中央公園に設置されたようなインクルーシブ遊具がアクセスしやすい各地区の公園にあると助かります。
- ・（2）大きなスポーツイベント参加よりも、身近な地域で行っているスポーツの練習や試合な

どの見学が出来ると楽しいので、そういう情報発信のしくみを作っていただけたらと思います。(20 歳代/女性)

- ・知的障害があり、健康のためスポーツをしたいが自分に合う指導者や施設を相談する所が無い。障害者が一般の人といつでも共に楽しめる環境を作してほしい。クリアソン新宿にもっとサポーターが増えるように区もサポートして下さい。(30 歳代/男性)
- ・子供がパラスポーツを行っています。パラスポーツを定期的に行う為に他区での教室に通っています。新宿区でも定期的に月 1 でもいいので、パラスポーツ教室を行って頂けたら嬉しいです。ぜひ宜しくおねがいします。(40 歳代/女性)
- ・障害のある子どもがプールに通えるところを創ってほしい。サッカーのサポーターの下品な人たちがいなくなればいい。(50 歳代/男性)
- ・ボッチャを始めて 2 年になります。高齢者でも出来て仲間もできれば、ボケ防止になるかと思っております。雨の日でも屋内でできるし。(80 歳以上/無回答)

②スポーツ団体調査 (分類された回答は 1 件)

- ・アンケートに接して、障害者スポーツが広まるよう、高齢者でもお手伝いできる事があるか、探してみようと思わせていただきました。(クラブ・同好会・サークル・チーム)

③施設利用者調査

- ・障害スポーツへの理解をしてほしい。(40 歳代/女性/新宿区内)
- ・区民ではないのですが、全国的に車イスの方がもっと生活しやすい世界になると良いと思います。(40 歳代/女性/区外 (在勤、在学以外))

(7) トップスポーツクラブ・アスリートについて

①スポーツ意識調査【区民】

- ・新宿区区内でプロスポーツクラブがあればいい。バスケットボールワールドカップをテレビで見てとても感動した。(50 歳代/女性)
- ・新宿区に、大谷翔平のようなスーパースターがいたら、その競技の人気の高まると思います。(50 歳代/男性)

②スポーツ団体調査 (分類された回答は 1 件)

- ・バスケやサッカーのプロの試合の会場を積極的に誘致して大々的に公表し、区民に興味をひかせると良いと思う。(クラブ・同好会・サークル・チーム)

③施設利用者調査 (分類された回答は 1 件)

- ・オリンピックやプロで活躍するような選手がたくさん出てきて、情報発信がされていれば、それ以外も自然と充実してくると思います。そのために指導者の育成は大事だと思います。(50 歳代/男性/区外 (在勤、在学以外))

(8) その他

①スポーツ意識調査【区民】

- ・クリアソン新宿を応援しています。J3目指して頑張れクリアソン！(20歳代/女性)
- ・地域への誇りや一体感というのはよく分かりません。もたせる必要があるのでしょうか…？
高齢者の生きがいも本人が自己責任で見つけるべきであって、こういったアンケートの選択肢にあるのもなんだか疑問に感じます。それがあんなら「主婦のストレス解消」「未就学児の身体能力向上」「体育系の部活を選択する中高生の増加」などが並ぶべきな気がしてしまいますが、区のものはいずれも「結局高齢者が利用者の大半だから」を理由に前例踏襲されている印象です。レガシーなどもUIのよいwebページを作成し、公式LINEでも情報発信がされるようになれば変わるのではと思います。(30歳代/女性)
- ・同封されていたクリアソン新宿を読み、少し関心がもてました。どんなチームかまだよくわからないですが。(40歳代/女性)
- ・医療支援とリンクした予防などの一環につながる取り組みを期待したいです。忙しい方へも機会につながることを望みます。ありがとうございます。(50歳代/男性)
- ・地域の新参者の参加が難しい。(60歳代/男性)

②スポーツ団体調査

- ・このようなアンケートをとって分析してくださることにとっても感謝しています。今は、あまり活動できていませんが、これからがんばろう！！と思うことができました。背中を押してくださってありがとうございます。(クラブ・同好会・サークル・チーム)
- ・新宿区は他区に比べて、いまだにコロナ対策が厳しいと感じる。(クラブ・同好会・サークル・チーム)

③施設利用者調査

- ・いきいき体操を、若い世代へ広めてほしい。(40歳代/女性/区外(新宿区内在勤))
- ・年齢を重ねて運動の必要を感じ、それと共にスポーツ観戦(マラソンやオリンピックなど)もするようになりました。新宿区でも都心で場所の問題はあるでしょうが、新宿区民にスポーツに関しての情報、場所などを提供してくれるとありがたいです。(60歳代/女性/新宿区内)

※この印刷物は、業者委託により 200 部印刷製本しています。その経費として、1 部あたり 650 円(税込)がかかっています。ただし、編集時の職員人件費や配送経費などは含んでいません。

新宿区スポーツ環境に関する調査報告書 概要版

発行年月 令和 6 年（2024 年）3 月
発 行 新宿区地域振興部生涯学習スポーツ課
新宿区歌舞伎町一丁目 5 番 1 号
電 話：03-5273-4358（直通）
FAX：03-5273-3590

印刷物作成番号
2023-22-2605

●この冊子は、地球環境保存推進のため、再生紙を使用しています。